

健康



アレルギー性鼻炎



北村 嘉章准教授  
徳島大学病院  
耳鼻咽喉科  
(徳島市蔵本町2)

**答え** アレルギー性鼻炎は2019年の調査では、国民のおよそ2人に1人が発症する代表的な国民病になりました。

アレルギー性鼻炎の治療は、抗原除去と回避、薬物療法、アレルギー免疫療法、手術療法があります。

抗原除去と回避は、マスクや掃除が効果的ですが、これのみで症状を全て抑えるのは難しいです。

飲み薬や点鼻薬による薬物療法は、重症例では効果が不十分なため、19年から季節性アレルギー性鼻炎に対して注射による抗IgE抗体治療が保険適用になりました。

薬物療法はあくまで対症療法であり、根治は期待できません。一方、アレルギー免疫療法は、アレルギーの原因となる抗原を少しずつ投与して体に慣らし、アレルギー症状を治したり、長期間和らげたりすることが期待できる根本的治療法です。以前は皮下注射

症状抑える方法は

**質問** アレルギー性鼻炎の症状があり、鼻水、鼻づまりで困っています。数年前から症状は続いています。薬を飲んでも効果は一時的で、すぐに症状が出ます。はなをかみすぎて、鼻の周囲が赤くなって痛いです。症状を抑えるいい方法はないですか。

舌下免疫療法 安全で有効

で行われていましたが、注射部位の痛みやアナフィラキシーなどの全身の副反応があり、広く普及しませんでした。

14年からスギ花粉症に対し、15年からダニのアレルギー性鼻炎に対して舌下免疫療法が保険適用となりました。舌下免疫療法は、口内の腫れや喉のかゆみなどはありますが、アナフィラキシーなどの全身反応が非常に少なく安全性が高いことから、広く普及してきました。

治療を続けることで効果が高まり、多くの患者に有効であることが分かっています。中には鼻の症状が完全になくなる患者もいます。

スギ花粉とダニの両方のアレルギー性鼻炎がある人は併用療法が有効です。治療期間が3〜5年と長いので、治療開始前に耳鼻咽喉科で鼻の中にアレルギー以外の病気がないか診断を受けておきましょう。舌下免疫療法

**質問募集** 読者の健康に関する悩みに、県内の専門医がお答えします。病气、体調不良などの症状を詳しく書き、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を明記し、郵便番号770-8572 徳島新聞社生活文化部「健康相談」係へ。Eメールはkurasi@topic.s.or.jpへ。紙面に住所、氏名、電話番号は掲載しません。

手術療法は、外来で可能なレーザーで焼く手術や、鼻の構造を整復して鼻をつまみにくくする手術、後鼻神経を切断して鼻水を減らす手術があります。症状や重症度で選択し、組み合わせる場合があります。即効性があり、アレルギーの原因を問わないため、早く症状を抑えたい人、スギ花粉やダニ以外にも多数のアレルギーがある人は耳鼻咽喉科で相談してください。

（第2、5十曜掲載）



舌下免疫療法